

## もしもの時の治療・ケアに関して

“もしもの時、もしものこと”に備え、あなたが大切にしていることや望み、  
どの様な治療やケアを望んでいるかについて、自分自身で考えたり、信頼できる  
人たちと一緒に話し合ったりして、以下の項目について現時点のお気持ちを  
ご記載ください。

名 前：  
\_\_\_\_\_

生年月日：                      年                      月                      日 生まれ  
\_\_\_\_\_

### 書くにあたって

- 気持ちが落ち着いている時に書きましょう。
- 必ず、家族や大切な人と書いたことを共有しましょう。
- わからないことは一人で悩まずに主治医や専門の人に相談しましょう。
- 一度書いたら終わりではなく、気持ちが変わった時は  
何度でも書き直しましょう。
- 書ける範囲で構いません

## 1. 私の大切にしていること

- ①好きな場所（落ち着く場所）、思い出の場所
  
- ②気持ちが落ち着く過ごし方（趣味、好きなこと、好きな食べ物）
  
- ③目標にしてきたことや夢
  
- ④私の考えやモットー
  
- ⑤私を育ててくれた人、感謝している人
  
- ⑥苦手だったこと、今でもイヤな思い出
  
- ⑦その他（例：家族のこと、仕事、お金のこと、〇〇歳まで生きたいなど）



### 3. もしもの時の私の望み

#### (1) 病気の告知について

- 病名や余命などを私は知りたい
- 治療困難な状態であれば、私は知りたくない
- 今はまだわからない

#### (2) 治療について

- 治る見込みがなくても自分の納得がいくまで治療したい
- 治る可能性が少しでもあるなら、苦しくても治療したい
- 苦しみや痛みが少なく過ごせれば、無理な治療はしたくない

(自然にまかせる)

- ( ) と相談しながら決めたい
- そのほか (鎮痛剤だけはしっかり使ってほしい等)  
( )
- 今はまだわからない

**(3) 病気（認知症の進行や誤嚥性肺炎など）によって、**

**口から十分に食べられなくなった時**

- 窒息の危険があっても、口からできるだけ食べていきたい
- 経管栄養（胃に管を入れて栄養を補給する方法）を行ってほしい
- 特別なことをせずに、自然な形でみてほしい

（無理のない範囲で食べられる分だけ食べる）

必要に応じて点滴だけは最小限で行う、あるいは行わない

- 最後まで食べたいもの、飲みたいものは何ですか？

（）

- 今はまだわからない

**(4) 最期を迎える場所について**

- 病院や施設で過ごしたい
- 自宅で（家族と）過ごしたい
- （）の意向に従う
- その他（）
- 今はまだわからない

